

四つのテスト—言行はこれに照らしてから—

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

熊本南ロータリークラブ



週報

R I テーマ
心の中を見つめよう 博愛を拡げるために
 Reach Within to Embrace Humanity

2011-2012 度 国際ロータリー会長
 カルヤン・バネルジー(インド)

例会日: 毎週月曜日 12:30~13:30 例会場: 〒860-8536 熊本市上通町2-1 ホテル日航熊本内
 創立日: 昭和33年9月1日(承認 昭和33年11月24日) 事務局: 〒860-8536 熊本市上通町2-1 ホテル日航熊本内
 TEL: 096-211-2720 FAX: 096-211-2721 E-mail: minamirc@mail.sysken.or.jp

国際ロータリー第2720地区
 会長/堀川貴史 幹事/野口泰則
 クラブ広報委員長/馬場大介

2011-2012 RI テーマ



第27回 例会記録(通算第2512回)
 平成24(2012)年2月6日

今日の例会

1. 今日の歌
2. 来訪者紹介
3. 会長・幹事・各委員会報告
4. 外部卓話 大林由紀氏

今月・来月の行事

- 2/20(月)定例理事会
- 2/28(火)18:30~齊藤会員・田川会員お祝い会@ホテル日航7F
- 2/27(月)18:30~親睦活動 IM @那由多
- 3/1(木)18:30~姉妹クラブ IM @那由多

斉唱 国歌 君が代
 ロータリーソング 「奉仕の理想」

来訪者紹介 (堀川貴史君)

<p>卓話者 熊本市観光文化交流局 熊本市観光文化交流局 熊本 RC</p>	<p>多野 春夫 様 東郷 雅 様 本幡 克哉 様</p>
--	---

会長報告 (堀川貴史君)

先週の会長報告の中で、当クラブのゴルフコンペが雪の中で開催されたことをご報告いたしました。ところが、先週2月2日~3日にかけては雪が降っただけでなく、3日の朝の最低気温が熊本市は氷点下6.7℃で、14年ぶりに氷点下6度を下回ったとのことでした。高速道路の通行止め、山間部のチェーン規制、また、熊本市内では水道管の凍結や破裂などのトラブルも多発していましたが、皆様方のところは大丈夫だったのでしょうか?お困りの方がいらっしゃいましたら、当クラブにも建築関係の方がたくさんいらっしゃいますので、ご相談されてはいかがでしょうかと思います。人命に関わるような被害が出なかったことは、不幸中の幸いといったところでしょうが、ただ、ここに来て、インフルエンザも猛威を振るっております。引き続きご注意くださいようお願いいたします。

1月はロータリー理解推進月間となっております。2月19日には第1回熊本城マラソンが開催されます。我クラブはボランティアで参加いたしますが(熊本江南 RC もボランティア参加)、1ヶ月遅れではございますが、ロータリー理解推進月間の意味、すなわち、会員の皆様にロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の、一般

市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する、ということを理解して、少しでも熊本の一大イベントのお役に立てればと考えております。参加予定の会員の皆様、ならびに、会員企業の社員の皆様には大変お世話になります。どうぞよろしく願い申し上げます。くれぐれも寒い中での作業となりますので、防寒対策を十分に行うようお願いいたします。

また、今月は世界理解月間です。ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するプログラムを行うよう要請されています。熊本南ロータリークラブは2月21日からタイプロジェクトを行います。現地に出向いていただきます会員の皆様方には、事故のないよう、くれぐれもお気をつけいただきますようお願い申し上げます。

以上会長報告終了。

出席報告(園田修司君)			
会員数	出席数	出席率	前々回(1/16)修正出席率
60名	41名	73.21%	83.64%
出席規定適用免除者		9名	欠席記録免除者 0名
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

幹事報告(野口泰則君)

1. りんどうRCより、メーキャップの開始
 通常 第1~第3例会 13:00~/第4例会 19:00~
 阿蘇熊本空港ホテルエミナースにて

メーカーアップ 上記日程に変更・取り止めがあった場合
第1～第4例会全て12:00～12:30
阿蘇熊本空港ホテルエミナースにて

2. 本田ガバナーより、第3回地区大会実行委員会開催
日時 2012年2月13日(月)15:00～17:00
場所 くまもと県民交流館パレア10F「会議室7」
3. ロータリー米山記念奨学会より、支援感謝状の送付
4. 菊池RCより、創立40周年式典のご案内
日時 2012年4月8日 13:00～受付
場所 菊池笹乃家
5. 次回2月13日(月) 定款に基づき休会です。

例会変更のお知らせ

- 熊本北RC～親睦例会の為場所変更
[日時] 2月16日(木)18:30～
[会場] 味楽 ふくしま
- 熊本北RC～職場訪問の為場所変更
[日時] 2月23日(木)12:30～
[会場] 日本赤十字社 熊本県支部
- りんどうRC～5周年記念植樹・家族例会の為日時変更
[変更前] 2月23日(木)12:30～
[変更後] 2月26日(日)
- 水前寺公園RC～定款に基づき休会
[日時] 2月29日(水)12:30～
[会場] メルパルク熊本
- 菊南RC～定款に基づき休会
[日時] 2月29日(水)12:30～
[会場] ロマネスクリゾート菊南
- 熊本北RC～地区大会へ変更
[変更前] 3月8日(木)12:30～
[変更後] 3月10日(水)
[会場] 崇城大学市民ホール(熊本市民会館)

臨時理事会報告 2/6

1. 大津 RC 創立40周年登録について
→ 登録状況を確認して考える(全員登録かどうか、お祝い金等)。
→ 今後、子クラブ孫クラブとの繋がりを考える機会を持つ。
2. 台北大同 RC との短期青少年交換について
→ 受け入れのご案内を発信する。
3. 原会員出席免除について
→ 了承。
4. タイプロジェクト出発について

委員会報告

●親睦活動委員会 (喜讀宣友君)

会員誕生祝・結婚祝

[誕生祝]		[結婚祝]	
野田三郎 君	2.01	前田富士人 君	2.03
山本 円 君	2.01	塚本 侃 君	2.07
杉田辰彦 君	2.09	赤澤 剛 君	2.10
高宮 宏 君	2.10	星野誠之 君	2.10
渡邊秀章 君	2.13	川越 武 君	2.27
木村弘訓 君	2.14		
豊増千鶴男 君	2.17		
塚本 侃 君	2.17		
藤井宏樹 君	2.20		



- 齊藤会員国土交通大臣表彰並びに
田川会員商工会議所会頭就任を祝う会

日時 2012年2月28日(火)18:30～
場所 ホテル日航熊本 7F ガーデン・バンケット
会費 10,000円(当日徴収)

案内は送付済みです。お早目にご返信をお願い致します。

パストガバナー報告(寿崎パストガバナー)

- 第5回全国RYLA研究会出席報告 2012年2月5日(日)
東京品川グランドプリンスホテル新高輪
- ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)は年齢14-30才の若者を対象にスキルと人格を養いながら、奉仕、高い道徳的基準、平和、といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供することを目的としています。RYLAはクラブ、地区、多地区合同の、どのレベルでも実施でき、通常3日～10日間にわたります。RYLAの形態はさまざまですが多くはセ

ミナーや指導力養成キャンプなどの形で行われます。RYLAを通じて地域社会の若者たちがリーダーや良き市民としての資質を養い人間として成長するのを助けることができます。

○ロータリアンにできること

- ・地域の未来のリーダーに投資する。
- ・今日の若者の倫理観と自信を養う。
- ・現代の若者が直面する問題について学ぶ。

ロータリアンも勉強の機会です。

○カルヤン・バネルジーRI会長のメッセージもあります。

第5回RYLA研究会(東京)へようこそお越し下さいました。全国RYLA研究会は地区でのRYLA活動を活発にすることで新世代プログラムを充実させたいと願う、すべてのロータリアンにとって、たいへん実りある会合です。RYLAはローターアクター、インターアクター、学友や、その他の将来有望な若者が集い、スキルを身につけ、奉仕プロジェクトに参加し、ロータリーという、世界的なボランティアネットワークと、つながりを築くための絶好の機会を提供します。この研究会への参加がマハトマ・ガンジーの教え「世界の変化を望むならあなた自身がその変化にならなければならない」に応えられる若者の育成につながることを確信しております。皆様の地区の若者はロータリーの未来であるだけでなく、世界の未来でもあります。ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)を通じ、これらの若者を世界のリーダーとして養成するご尽力に深く感謝いたします。心を込めて。

基調講演はお二人、南園元RI理事「RYLAとリーダーシップ」今井元RI理事「RYLAの再考ー世界とロータリーの未来への変化の中で」ロータリーの友に掲載されます。印象に残ったことは、プログラムからリソースと言うべきRYLAプログラム。やり方を探し合い自分たちのやり方でやっていく14才と30才では経験なども差がありお隣のRI第2730地区のやり方は4月の水曜日18:30-21:00を3回、4回目はテーブルマナーをホテルで行うとのこと。新たにこの地区では中学生のライラを計画しております。RI第2590地区では昨年10月21日から23日の2泊3日で現地一泊、21日講義およびグループワーク、22日(土)被災地(宮城県)視察及びボランティア活動、23日(日)震災復興支援プロジェクトの発表、街頭募金(新世代交歓会と合同開催)その後ライラリアンの報告でこの方のスポンサーが2750地区です。そのRI第2750地区(東京)の第8回ライラ報告にガバナーの挨拶があります。第2750地区のRYLAセミナーの歴史は浅い割には研修の中身は大変濃いものがあるとの定評を受けています。そのため受講生のレベルも高く、主催する第2750地区としても誇りをもって毎年開催してまいりました。たしかに受講生のレベルは高いように見受けました。2720地区は10年位前まではRYLAは続いて来ましたが、こしばらくご無沙汰です。熊本南RC単独でも出来ます。講師は立派な弁護士、公認会計士、専門職業の方々他に事業経営者ご自身のリーダー

の経験やご専門の先生方の人間としてあるべき姿の指導。講師の先生は4~5名。地区にも話しかけますがいろいろのやり方がありますから新世代委員会でお考えになっては如何でしょうかと思いました。ありがとうございました。

スマイルボックス(元田亮一君)

○堀川貴史君・野口泰則君

本日卓話をいただきます多野春光様、東郷雅様、また、熊本ロータリークラブ本幡様のご来訪を歓迎してスマイル致します。卓話よろしくお願ひ致します。事務局の二村さんも本日が例会デビューですね。今後の活躍に期待してスマイル致します。皆様もいかがですか？

○田川憲生君 II

熊本市の多野様の卓話を楽しみにしています。政令市へ向けてがんばって下さい。本幡日銀支店長のご来訪を歓迎し、スマイルします。

○浅山弘康君

日銀本幡支店長のご来訪を心より歓迎致します。

○寿崎肇君

昨日(2月5日)東京で第五回全国ライラ研究会に出席して参りました。ロータリーは素晴らしい。誇りに思うロータリーです。RCに席を頂き感謝いたします。ありがとうございます。

○工藤青史君

久しぶりの例会出席です。今年はインフルエンザが流行しそうです。皆さん、うがい、手洗いをしっかりやりましょう。

○元田亮一君

本日所用のため早退いたします。おわびのスマイルを致します。加えて、昨日の熊日新聞の熊本城マラソンのコラムに掲載させていただきました。これで何があっても欠席できなくなりました。

本日の合計	58,000円
今年度の累計	1,068,215円



●卓話



外部卓話 熊本市環境文化流局
多野春夫氏
「交流人口の増加に向けて」

- 九州新幹線の全線開業
- 政令指定都市への移行
- 第1回熊本城マラソン
- コンベンションシティの実現
- 上海事務所の開設

【例会予定】

2月20日(月) 外部卓話 大林由紀氏
「未定」

2月27日(月) 会員卓話 井上雄一朗君
「未定」

3月5日(月) 未定

3月12日(月) RAC 卓話

国際ロータリーホームページより <http://www.rotary.org/>

2012年2月9日

記事: Dan Nixon

元少年兵が5月のロータリー世界平和シンポジウムに参加



エマニュエル・ジャルさん。5月、ロータリー世界
平和シンポジウムで講演を行います。
写真提供: Greater Talent Network

少年兵として幼少期を過ごしたエマニュエル・ジャルさんの
話は、誰が聞いても決して忘れられないものです。5月3～5

日にバンコクで開催されるロータリー世界平和シンポジウム
で、ジャルさんが講演する予定となっています。

スーダンの少年兵として幼少期を過ごしたジャルさんは、現
在、ヒップホップ・アーティスト、著者、俳優として活動するかた
わら、人権擁護団体のアムネスティ・インターナショナルや
オックスファムのスポークスパーソンとして、また、セーブ・ザ・
チルドレン、ユニセフ、国連世界食糧計画などの代表として
活躍しています。自らの体験を伝えることが天命だと信じて
おり、過去を証言することで、新たな犠牲者をなくし、子ども
が子どもらしく暮らせる自由を守ることができると話します。

ロータリー世界平和シンポジウムは、ロータリー学友祝賀行
事と併せて行われます。ロータリー平和フェローやロータリ
ー・プログラム元参加者(学友)のほか、大勢のロータリアンと
ゲストが参加し、平和と紛争解決の分野に関する専門家の
話を聞いたり、実践的なスキルを学ぶことができます。シンポ
ジウムの直後には、2012年RI国際大会(5月6～9日)が開
催されます。

今年はまだ、平和と紛争解決のためのロータリー平和センタ
ーの開設10周年となる記念すべき年でもあります。世界各
地の大学にある7つの平和センターでは、未来の平和構築
者を育成するための修士号取得プログラムと専門能力開発
修了証取得プログラムを提供しています。600名以上の平和
センター卒業者の62%が、現在、各国政府や非政府組織、
国連や世界銀行などの国際機関で活躍しています。

その一人であるジョセファス・テンガさんは、ジャルさんと同様、
恒久的な平和を強く希求しています。テンガさんと彼の家族
は、1999年、シエラレオネの内戦によって故郷を追われまし
た。ある日、その話を聞いたカナダのロータリアンが、平和フ
ェローシップへの申請をテンガさんに強く勧めました。それが
きっかけとなり、テンガさんは、デューク大学/ノースカロライ
ナ大学チャペルヒル校(米国)の平和センターで学ぶ
2004-06年度平和フェローとなりました。依頼、スーダンでの
武装解除、動員解除、社会復帰のための活動を続け、昨年
7月には南スーダン共和国の独立に大きく貢献しました。「金
儲けのために暴力が利用されることがある」と話すテンガさん。
そのような事態から目をそむけてはならないと人々に訴えま
す。